

# 葛飾区学校施設長寿命化計画

平成 31(2019)年 3月

葛飾区教育委員会

## 注 記

- \* 本書における敷地面積・延床面積は、原則として平成 29（2017）年 4 月 1 日現在のものです。
- \* 本書における施設の築年数等は、原則として平成 30（2018）年 4 月 1 日現在のものです。
- \* 建物基本情報の建築年は、しゅん工年度で表記しています。
- \* 長寿命化の各種改修工事等の対象は区内小・中学校としますが、建物の調査については、参考として幼稚園も行いました。
- \* 面積や金額は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。
- \* 本書では、以下のとおり用語を定義しています。
  - 修繕とは、機能・性能を実用上支障のない状態（許容できる水準）まで回復させること。
  - 改修とは、劣化した建物（設備等を含む）、部位、部材などの機能・性能を現状（初期の水準）もしくは、それ以上に改善すること。

## はじめに

本区では、少子高齢化の進展や人口減少時代の到来により、全ての公共施設を現状のまま維持・更新していくことは困難であるという認識のもと、これまで様々な取組みを進めてきました。平成 25 (2013) 年に策定した「葛飾区基本計画」では「公共施設の効率的・効率的な活用」を重要プロジェクトの一つに掲げ、低利用率施設等の複合化など施設の見直しを進めるとともに、計画的・予防的な修繕などにより既存施設の長寿命化を進めることとしました。これを踏まえて、平成 29 (2017) 年には「葛飾区公共施設等経営基本方針」を策定し、ソフト・ハードの両面から常に点検・検証・改善を行うマネジメントサイクルを全庁で確立するという基本方針を示しました。また、平成 28 (2016) 年には「葛飾区区有建築物保全工事計画策定方針」及びその実施計画である「葛飾区区有建築物保全工事計画」(以下「保全工事計画」という。)を策定し、公共施設の計画的・予防的な修繕を推進し、施設の長寿命化を図るとともに、更新費用の財政負担の平準化を実現するための具体的な取組みを定めました。

こうした状況を踏まえて、延床面積比で全公共施設の 5 割以上を占める学校施設について、ソフト・ハードの両面から現状と課題を把握し、学校施設の特異性を考慮した個別具体の整備方針等を定めるため、「葛飾区学校施設長寿命化計画」を策定いたしました。

施設の長寿命化を実現するためには、単に建物、構造躯体の寿命を延ばすだけではなく、求められる機能・性能を確保し、良好な環境を保つなど、施設としての寿命も延ばしていく必要があります。将来にわたって子どもたちが「安全・安心に、楽しく学校生活を送ることができるよう」、学校施設の長寿命化に向けた取組みを推進していきます。

# 葛飾区学校施設長寿命化計画

はじめに

## 第1章 計画の背景・目的等

1 背景	1
2 目的	1
3 計画期間	2
4 対象施設	2

## 第2章 学校施設の目指すべき姿

(1) 安全・安心かつ快適な施設環境	3
(2) 時代のニーズに応えた教育環境	3
(3) 地域の学習・防災拠点としての学校	3

## 第3章 学校施設の実態及び課題

1 学校施設一覧	4
2 児童・生徒数、学級数の状況	
(1) 人口推移及び将来推計	6
(2) 児童・生徒数、学級数の推移及び将来推計	
① 推計方法	7
② 児童・生徒数、学級数の推移及び将来推計	8
③ 学級数の移り変わり（過去・現在・将来）	9
④ 学級数の将来変化（学校別）（小学校）	10
⑤ 学級数の将来変化（学校別）（中学校）	12
3 学校施設配置状況	
(1) 小学校	14
(2) 中学校	15
(3) 地域区分	16
4 建物の状況	
(1) 整理方法	17
(2) 建物の保有状況	
① 保有状況一覧	17
② 築年別整備状況	18

(3) 棟の構成等	-----	20
(4) 棟区分	-----	20
(5) 保全工事計画対象部位の状況		
① 対象部位	-----	20
② 評価内容・方法	-----	22
③ 評価結果	-----	23
(6) 保全工事計画対象外の部位等の状況		
① 対象部位・項目	-----	24
② 評価内容・方法	-----	24
(7) 直近の更新年度・工事履歴、保全工事計画		
① 調査内容・方法	-----	31
② 調査結果	-----	31
(8) 構造躯体の健全性		
① 評価内容・方法	-----	32
② 評価結果	-----	33
5 学校施設関連コストの推移及び将来見込み		
(1) 学校施設関連経費の推移	-----	34
(2) 今後の維持・更新コスト		
① 改築型（シミュレーション）	-----	36
② 長寿命化型（シミュレーション）	-----	36
6 課題のまとめ	-----	38

#### 第4章 学校施設整備の基本的な方針等

1 学校施設の規模・配置等の方針		
(1) 学校施設長寿命化計画の基本方針		
① 学習環境・生活環境の向上	-----	39
② 子どもたちの社会性を育てる環境維持	-----	39
③ 地域連携	-----	40
(2) 学校施設の規模・配置の方針		
① 適正規模について	-----	40
② 学校施設の規模・配置の方針について	-----	40
2 改修等の基本的な方針		
(1) 改修の方針	-----	41
(2) 目標使用年数・改修周期の設定	-----	42

## 第5章 第4章を踏まえた学校施設整備の計画等

- 1 施設整備の水準
  - (1) 現行水準の把握 ----- 44
  - (2) 整備水準の設定 ----- 46
- 2 予防保全への取組み ----- 49

## 第6章 長寿命化の実施計画とコスト試算

- 1 長寿命化改修の考え方 ----- 50
- 2 今後の方向性 ----- 51
- 3 短期計画（10年間） ----- 53

## 第7章 計画の継続的運用方針

- 1 情報の蓄積と活用 ----- 54
- 2 推進体制等の整備 ----- 54
- 3 フォローアップ ----- 54

おわりに

別添資料

- 1 建物情報一覧表 ----- 別添